ウ　面積内訳

地域地区別土地所有別及び市町村別面積は次のとおりとなる。

（表 10：地域地区別土地所有別面積総括表）　　（単位：面積 ha、比率%）

地域区分		特別地域												普通地域（陸域）			合計（陸域）			海域公園地区	普通地域（海域）	合計（海域）
地種区分		特別保護地区			第1種			第2種			第3種											
土地所有別		国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私	国	公	私			
群馬県	土地所有別面積	2,050	－	－	2,070			2,104	4	79	206	5	23	7,969	42	356	14,399	51	458			
	地種区分別面積						2,070			2,187			234									
	地域地区別面積			2,050									4,492									
	地域別面積												6,542			8,367			14,908	0	0	0
合計	土地所有別面積	2,050	－	－	2,070			2,104	4	79	206	5	23	7,969	42	356	14,399	51	458			
	地種区分別 面積（比率）						2,070（14.0）			2,187（14.7）			234（1.5）									
	地域地区別 面積（比率）			2,050（13.7）									4,492（30.2）									
	地域別 面積（比率）												6,542（43.9）			8,367（56.1）			14,908（100.0）	0	0	0

※合計については、端数処理の関係で一致しない。

（表 11：地域地区別市町村別面積総括表）　　（単位：面積 ha）

地域地区 / 市町村名		変更前 特別地域（※１） 特保	第一種	第二種	第三種	小計	普通地域（陸域）	合計（陸域）（A）	海域公園地区	普通地域（海域）	合計（海域）（A’）	変更後 特別地域 特保	第一種	第二種	第三種	小計	普通地域（陸域）	合計（陸域）（B）	海域公園地区※	普通地域（海域）※	合計（海域）（B’）※	増減（※２） 陸域（B-A）	海域（B’-A’）
群馬県	みなかみ町	2,050	4,453			6,504	8,511	15,014				2,050	2,070	2,187	234	6,542	8,367	14,908				△106	
小計		2,050	4,453			6,504	8,511	15,014				2,050	2,070	2,187	234	6,542	8,367	14,908				△106	
合計		2,050	4,453			6,504	8,511	15,014				2,050	2,070	2,187	234	6,542	8,367	14,908				△106	

※１．変更前の特別地域（第１種、第２種、第３種）の面積は、地種区分未了の特別地域を指す。

※２．変更前と変更後の合計ついては、端数処理の関係で一致しない。

4　事業計画の変更内容

（1）施設計画

ア　利用施設計画

（ア）集団施設地区

谷川岳集団施設地区を次のとおり変更する。

（表 12：区域変更表）

番号	区　分	名　　称	告示年月日	変更部分の区域	変更理由	変更面積（ha）	変更後面積（ha）
1	拡　張	谷川岳	昭和 37 年 7 月 9 日	群馬県利根郡みなかみ町内 国有林利根沼田森林管理署 316 林班から 319 林班までの各一部	谷川岳集団施設地区は、群馬県北部の国道 291 号線の終点地に位置し、狭隘な谷間に氷河の浸食作用による急峻な岸壁である一の倉沢やマチガ沢などを間近に望む利用拠点である。土地所有は国有地で、所管は環境省、林野庁となっている。谷川岳エコツーリズム推進全体構想のエリアに含まれ、良好な自然環境の中でエコツーリズムを推進する観点から徒歩による利用を主としており、谷川岳ロープウェイ駅舎のある土合地区とマチガ沢・一の倉沢地区が歩道等で結ばれ、自然探勝やトレッキングルートとして利用されている。また、登山基地として谷川連峰へ至る登山口が各所に設けられ、谷川岳登山指導センターなどが登山者の情報拠点として整備されている。 このため、本地区においてはブナの原生林に囲まれた良好な自然景観を有し、断崖絶壁の景勝地を眺望するなどの魅力地点が多いことから、自然景観・自然環境の保全に十分留意して、登山利用、自然探勝等の拠点として園地や散策路の他、適切な情報発信施設等を計画する。	不明（※）	143

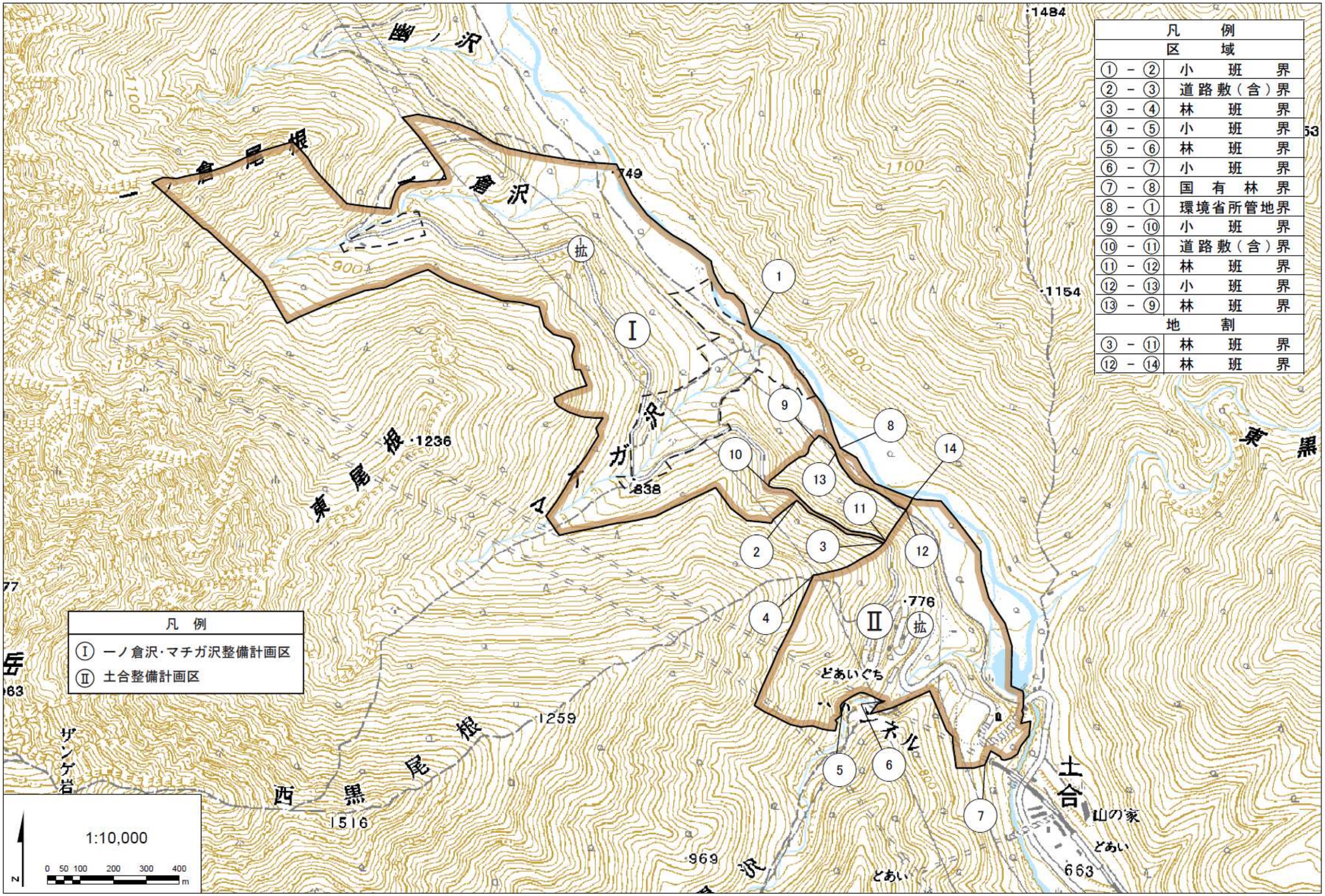
※昭和 36 年に指定された前計画における面積が不明であるため、変更面積は不明。

（表 13：集団施設地区表）

<table>
<tr><th>番号</th><th>名　称</th><th>区　　域</th><th>計　画　目　標</th><th>整備計画区
及び基盤施設</th><th>整　備　方　針</th><th colspan="3">面　　積（ha）</th></tr>
<tr><td rowspan="4">1</td><td rowspan="4">谷川岳</td><td rowspan="4">群馬県利根郡みなかみ町内
国有林利根沼田森林管理署 316 林班から 319 林班までの各一部

群馬県利根郡みなかみ町
大字湯桧曽の一部</td><td rowspan="4">谷川岳集団施設地区は、群馬県北部の国道 291 号線の終点地に位置し、狭隘な谷間に氷河の浸食作用による急峻な岸壁である一の倉沢やマチガ沢などを間近に望む利用拠点である。土地所有は国有地で、所管は環境省及び林野庁となっている。谷川岳エコツーリズム推進全体構想のエリアに含まれ、良好な自然環境の中でエコツーリズムを推進する観点から徒歩による利用を主としており、谷川岳ロープウェイ駅舎のある土合地区とマチガ沢・一の倉沢地区が歩道等で結ばれ、自然探勝やトレッキングルートとして利用されている。また、登山基地として谷川連峰へ至る登山口が各所に設けられ、谷川岳登山指導センターなどが登山者の情報拠点として整備されている。
このため、本地区においてはブナの原生林に囲まれた良好な風致を有し、断崖絶壁の景勝地を眺望するなどの魅力地点が多いことから、風致・自然環境の保全に十分留意して、登山利用、自然探勝等の拠点として園地や散策路の他、適切な情報発信施設等を計画する。</td><td>マチガ沢・一ノ倉沢整備計画区</td><td>地区内の北西部にかけて位置する計画区である。谷川岳エコツーリズムの主な利用区域で、日本三大岸壁の一つである一ノ倉沢やマチガ沢などの断崖絶壁を間近に望み、湯桧曽川沿いの河畔林を観察できる区域である。地区内の自然をじっくりと探勝するために必要な探勝路や園地、休憩所を整備する。また、自然探勝やトレッキング利用を想定した利用者等の利便性を確保するための標識や休憩施設等を整備する。
施設の整備に当たっては、マチガ沢や一ノ倉沢の岸壁等の眺望が阻害されないよう風致景観に十分配慮して施設を配置する。</td><td colspan="3">105.1</td></tr>
<tr><td>土合整備計画区</td><td>地区内の南東部に位置する計画区である。谷川連峰への登山及び一ノ倉沢自然探勝等の拠点として、利用者に適切な情報提供ができるよう情報発信施設や駐車場、広場等を整備する。
施設の整備に当たっては、区域内の標高差に十分留意し、施設間の接続と利用導線を考慮した計画とする。</td><td colspan="3">37.9</td></tr>
<tr><td>道路
（車道及び歩道）</td><td>谷川岳エコツーリズムの自然探勝やトレッキングのルート等として利用される路線として、質の高い自然とのふれあいの場が提供されるよう、車道及び歩道を整備する。
施設の整備に当たっては、区域内の標高差に十分留意し、施設間の接続と利用導線を考慮した計画とする。</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">面　　積　　計</td><td>国</td><td>公</td><td>私</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td>143.0</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td><td colspan="3">143.0</td></tr>
</table>

上信越高原国立公園（谷川地域）集団施設地区変更計画図



（イ）単独施設

次の単独施設を追加する。

（表 14：単独施設表）

番号	種　類	位　　置	整　備　方　針	告示年月日
1	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（白樺）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
2	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（笠ヶ岳）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
3	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（一ノ倉岳）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
4	宿　　舎	群馬県利根郡みなかみ町（肩の小屋）	谷川連峰登山の宿舎として整備する。	新規
5	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（オジカ沢ノ頭）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
6	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（大障子）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
7	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（熊穴沢）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
8	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（エビス大黒）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
10	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（平標）	谷川連峰登山の避難小屋として整備する。	新規
11	園　　地	群馬県利根郡みなかみ町（天神平）	天神平における散策、自然探勝等のための園地として整備する。	新規

次の単独施設を削除する。

（表 15：単独施設削除表）

番号 ※	種　類	位　　置	告示年月日	理　　由
	園　　地	群馬県利根郡みなかみ町（一の倉沢）	昭和 44 年 9 月 17 日	利用実態を踏まえ、谷川岳集団施設地区に振り替える。
	休 憩 所	群馬県利根郡みなかみ町（土合）	昭和 34 年 2 月 13 日	利用実態を踏まえ、谷川岳集団施設地区に振り替える。
	野 営 場	群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳一の倉沢）	昭和 32 年 10 月 28 日	利用実態を踏まえ、谷川岳集団施設地区に振り替える。
	休 憩 所	群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳肩）	昭和 37 年 7 月 9 日	利用実態を踏まえ、宿舎計画に振り替える。
	避難小屋	群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳熊穴沢の頭）	昭和 36 年 9 月 11 日	避難小屋（熊穴沢）に振り替える。
	宿　　舎	群馬県利根郡みなかみ町（天神尾根）	昭和 27 年 10 月 9 日	利用実態を踏まえ、園地計画に振り替える。
	宿　　舎	群馬県利根郡みなかみ町（笠ガ岳）	昭和 27 年 10 月 9 日	利用実態を踏まえ、避難小屋計画に振り替える。
	宿　　舎	群馬県利根郡みなかみ町（武能小屋）	昭和 27 年 10 月 9 日	利用実態を踏まえ、避難小屋計画に振り替える。
	園　　地	群馬県利根郡みなかみ町（法師温泉）	昭和 35 年 5 月 17 日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。
	園　　地	群馬県利根郡みなかみ町（猿ヶ京）	昭和 27 年 10 月 9 日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。

番号 ※	種　類	位　　置	告示年月日	理　　由
	園　　地	群馬県利根郡みなかみ町 （幽の沢）	昭和44年9月17日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。
	宿　　舎	群馬県利根郡みなかみ町 （大栗ノ頭）	昭和27年10月9日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。
	給油施設	群馬県利根郡みなかみ町 （法師温泉）	昭和35年5月17日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。

※既設計画番号が不明なため、単独施設の削除番号なし。

（ウ）道路

a 車道

次の車道を削除する。

（表 16：道路（車道）削除表）

番号 ※	路　線　名	区　　間	主要経過地	告示年月日	理　　由
	谷川岳東面周廻線道路	起点：群馬県利根郡みなかみ町（上合） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（マチガ沢）		昭和 45 年 1 月 22 日	谷川岳集団施設地区に振り替える。

※既設計画番号が不明なため、道路（車道）の削除番号なし。

次の車道を変更する。

（表 17：道路（車道）変更表）

現行					新規					理由
番号※	路線名	区間	主要経過地	告示年月日	番号	路線名	区間	主要経過地	整備方針	
	湯桧曽土合線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（湯桧曽温泉） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（一ノ倉沢出合）		昭和 27 年 10 月 9 日	1	湯桧曽土合線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（湯桧曽温泉・国立公園境界） 終点-群馬県利根郡みなかみ町（土合口・谷川岳集団施設地区）	湯桧曽温泉	湯桧曽温泉から土合へ至る車道として整備する。	起終点等を整理し、一部を谷川岳集団施設地区に振り替える。
	相俣湯原線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（国立公園境界） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（国立公園境界）		昭和 27 年 10 月 9 日	2	相俣湯原線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（国立公園境界） 起点-群馬県利根郡みなかみ町（国立公園境界） 終点-群馬県利根郡みなかみ町（川古温泉）	川古温泉	相俣から川古温泉へ至る車道として整備する。	起終点等を整理するもの。
	三国峠線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（国立公園境界） 終点：新潟県南魚沼郡三俣村（芝原峠・国立公園界）		昭和 27 年 10 月 9 日	3	三国峠線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（永井・国立公園境界） 終点-新潟県南魚沼郡湯沢町（三国）	三国峠	永井から三国峠へ至る車道として整備する。	起終点等を整理するもの。
	法師温泉線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（国立公園境界） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（法師温泉）		昭和 27 年 10 月 9 日	4	法師温泉線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（永井・国立公園境界） 終点-群馬県利根郡みなかみ町（法師温泉）	法師温泉	永井から法師温泉へ至る車道として整備する。	起終点等を整理するもの。

※既設計画番号が不明なため、道路（車道）の現行計画番号なし。

b 歩道

次の歩道を追加する。

（表 18：道路（歩道）追加表）

番号	路　線　名	区　　間	主要経過地	整備方針	告示年月日
8	稲包山登山線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（三国峠） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（赤沢山・歩道合流点）	稲包山	三国峠から稲包山を経由して赤沢山に至る登山道として整備する。	平成 19 年 3 月 30 日 （草津・万座・浅間地域からの振替）

次の歩道を削除する。

（表 19：道路（歩道）削除表）

番号 ※	路　線　名	区　　間	主要経過地	告示年月日	理　　由
	谷川温泉二俣線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（谷川温泉） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（二俣）		昭和 27 年 10 月 9 日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。
	仏岩線	起点：群馬県利根郡みなかみ町 終点：群馬県利根郡みなかみ町	仏岩	昭和 27 年 10 月 9 日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。

※既設計画番号が不明なため、道路（歩道）の削除番号なし。

次の歩道を変更する。

（表 20：道路（歩道）変更表）

現行					新規					理由
番号 ※	路線名	区　間	主　要 経過地	告示年月日	番号	路線名	区　間	主　要 経過地	整備方針	
	蓬峠線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（マチガ沢ノ出合） 終点：新潟県南魚沼郡湯沢町（国立公園境界）	蓬峠	昭和 27 年 10 月 9 日	1	清水街道線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳集団施設地区） 起点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳集団施設地区） 終点-新潟県南魚沼郡湯沢町（蓬峠・歩道合流点） 終点-新潟県南魚沼市（清水峠・歩道合流点）	幽ノ沢、白樺避難小屋	谷川岳集団施設地区から清水峠及び蓬峠へ至る登山道として整備する。	利用実態を踏まえ、路線を統合し起終点を整理する。
	清水峠線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（白樺避難小屋・歩道分岐点） 終点：新潟県南魚沼市（清水峠・歩道合流点）		平成 7 年 8 月 21 日						
	茂倉岳線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（蓬峠） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳山頂）	茂倉岳	昭和 27 年 10 月 9 日	2	谷川朝日縦走線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（土合口） 終点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳山頂・歩道合流点）	白毛門、笠ヶ岳、朝日岳、清水峠、七ッ小屋山、蓬峠、武能岳、一ノ倉岳、谷川岳	土合口から白毛門、朝日岳等を経て、谷川岳へ至る登山道として整備する。	利用実態を踏まえ、路線を統合し、起終点を整理する。
	白毛門朝日岳線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（土合） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（清水峠）	白毛門、笠ヶ岳	昭和 27 年 10 月 9 日						
	西黒尾根線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（土樽） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳山頂）	西黒尾根	昭和 27 年 10 月 9 日	3	西黒巌剛線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳集団施設地区） 起点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳集団施設地区） 終点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳山頂・歩道合流点）	ザンゲ岩	谷川岳集団施設地区から西黒尾根、また、巌剛新道から谷川岳へ至る登山道として整備する。	利用実態を踏まえ、起終点を整理する。
	天神尾根線	起点：群馬県利根郡みなかみ町（谷川温泉） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳山頂）	天神尾根	昭和 27 年 10 月 9 日	4	天神尾根線	起点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川温泉） 起点-群馬県利根郡みなかみ町（二俣・国立公園境界） 終点-群馬県利根郡みなかみ町（谷川岳山頂・歩道合流点）	天神平、天神峠、二俣、熊穴沢避難小屋	谷川温泉から熊穴沢避難小屋を経て谷川岳へ至る登山道として整備する。	利用実態を踏まえ、起終点を整理する。

現　　行					新　　規					理由
番号 ※	路線名	区　　間	主　要 経過地	告示年月日	番号	路線名	区　　間	主　要 経過地	整備方針	
	湯島越路線	起点：群馬県利根郡みなかみ町 （湯島温泉） 終点：群馬県利根郡みなかみ町 （毛渡乗越）	川古温泉	昭和 27 年 10 月 9 日	5	川古赤谷線	起点−群馬県利根郡みなかみ町 （川古温泉） 終点−群馬県利根郡みなかみ町 （大源太山・歩道合流点） 終点−群馬県利根郡みなかみ町 （毛渡乗越・歩道合流点）		川古温泉から大源太山や毛渡乗越へ至る登山道として整備する。	利用実態を踏まえ、起終点を整理する。
	谷川三国線	起点：群馬県利根郡みなかみ町 （三国峠・歩道分岐点） 終点：群馬県利根郡みなかみ町 （谷川岳山頂・歩道合流点）	三国山、平標山、仙ノ倉山、万太郎山	平成 7 年 8 月 21 日	6	谷川連峰縦走線	起点−群馬県利根郡みなかみ町 （法師温泉） 終点−群馬県利根郡みなかみ町 （肩の小屋宿舎・歩道合流点）	三国峠、三国山、三角山、平標山、仙ノ倉山、エビス大黒ノ頭、万太郎山、大障子ノ頭、オジカ沢ノ頭	法師温泉から谷川連峰の主要稜線を経て、谷川岳肩の小屋へ至る登山道として整備する。	利用実態を踏まえ、路線を統合し、起終点を整理する。
	法師沢線	起点：群馬県利根郡みなかみ町 （法師温泉・歩道分岐点） 終点：群馬県利根郡みなかみ町 （上越大橋・歩道合流点）		平成 7 年 8 月 21 日						
18 ※※	赤沢山線	起点：群馬県利根郡みなかみ町 （法師温泉） 終点：群馬県吾妻郡中之条町 （日向見・四万温泉集団施設地区）	奥四万湖	平成 19 年 3 月 30 日	9	赤沢山登山線	起点：群馬県利根郡みなかみ町 （法師温泉） 終点：群馬県利根郡みなかみ町 （赤沢山・歩道合流点）		法師温泉から赤沢山へ至る登山道として整備する。	草津・万座・浅間地域から一部路線を振り替える。

※既設計画番号が不明なため、道路（歩道）の現行計画番号なし。

※※現行計画 赤沢山線の番号は、草津・万座・浅間地域の計画番号を指す。

（エ）運輸施設

次の運輸施設を削除する。

（表 21：運輸施設削除表）

番号※	路線名	種　類	区　　間	主　要経過地	告示年月日	理　　由
	三国峠	自動車運送施設	群馬県利根郡みなかみ町（三国峠）		昭和 35 年 5 月 17 日	公園利用上の必要性が乏しく、今後整備する見込みもないため。

※既設計画番号が不明なため、運輸施設の削除番号なし。

次の運輸施設を次のとおり変更する。

（表 22：運輸施設変更表）

現　　行					新　　規					理由
番号	路線名	区間	主　要経過地	告　示年月日	番号	路線名	区間	主　要経過地	整備方針	
	谷川岳	起点：群馬県利根郡みなかみ町（土合） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（天神尾根）		昭和 35 年 6 月 11 日	1	谷川岳	起点：群馬県利根郡みなかみ町（土合・谷川岳集団施設地区） 終点：群馬県利根郡みなかみ町（天神平）		谷川岳集団施設地区から天神平へ至る索道運送施設として整備する。	利用実態を踏まえ、起終点を整理する。

※既設計画番号が不明なため、運輸施設の現行計画番号なし。